

## 中学校 音楽

### 解答についての注意点

- 1 解答用紙は、記述式解答用紙とマーク式解答用紙の2種類があります。
- 2 大問 **1**～大問 **2**については、記述式解答用紙に、大問 **3**～大問 **4**については、マーク式解答用紙に記入してください。
- 3 解答用紙が配付されたら、まずマーク式解答用紙に受験番号等を記入し、受験番号に対応する数字を、鉛筆で黒くぬりつぶしてください。  
記述式解答用紙は、全ての用紙の上部に受験番号のみを記入してください。
- 4 大問 **3**～大問 **4**の解答は、選択肢のうちから、**問題で指示された解答番号**の欄にある数字のうち一つを黒くぬりつぶしてください。  
例えば、「解答番号は  」と表示のある問題に対して、「**3**」と解答する場合は、解答番号  の欄に並んでいる ① ② ③ ④ ⑤ の中の ③ を黒くぬりつぶしてください。
- 5 間違ってぬりつぶしたときは、消しゴムできれいに消してください。二つ以上ぬりつぶされている場合は、その解答は無効となります。
- 6 その他、係員が注意したことをよく守ってください。

指示があるまで中をあけてはいけません。





2 次の(1)～(2)の問いに答えよ。

(1) 次の楽譜は、シベリウス作曲の交響詩「フィンランディア」の一部分を4分の4拍子にしたものである。この楽譜を用いてリコーダー合奏用の楽譜を作成する。使用する楽器は、ソプラノリコーダー、アルトリコーダーとし、解答用紙の五線譜に記入せよ。なお、フルートをソプラノリコーダーのパートとして、オーボエをアルトリコーダー2のパートとして、クラリネットをアルトリコーダー1のパートとする。また、調性は、ト長調に移調すること。

The image shows a musical score for three woodwind instruments: Flute, Oboe, and Clarinet in Bb. The score is in 4/4 time and has been transposed to C major. The key signature has three flats (Bb, Eb, Ab) and the time signature is 4/4. The score is divided into three systems, each starting with a measure number (1, 5, and 9). The first system shows the beginning of the piece. The second system starts at measure 5. The third system starts at measure 9 and ends with a double bar line. The instruments are labeled as Flute, Oboe, and Clarinet in Bb. The notation includes treble clefs, key signatures, time signatures, and various musical symbols such as notes, rests, and bar lines.



3 次の(1)～(15)の問いに答えよ。

(1) 次の作曲家とその作品の組み合わせについて適切なものを1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 中田 喜直 「古代舞曲によるパラフレーズ」
- 2 武満 徹 「雪の降る町を」
- 3 芥川 也寸志 「交響管弦楽のための音楽」
- 4 三木 稔 「交響三章」
- 5 三善 晃 「ノヴェンバー・ステップス」

(2) 次のミュージカルの作品で、その中に含まれる曲名との組み合わせについて、適切でないものを1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 『ウエスト・サイド・ストーリー』 「体育館でのダンス」
- 2 『レント』 「命をあげよう」
- 3 『サウンド・オブ・ミュージック』 「私のお気に入り」
- 4 『オペラ座の怪人』 「音楽の天使」
- 5 『ヘアスプレー』 「誰もビートを止められない」

(3) 雅楽についての説明文として適切でないものを1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 大きく「器楽曲」と「舞楽曲」にわけられ、器楽曲を「管絃」、舞楽曲を「舞楽」と呼ぶ。
- 2 中国大陸から伝えられたものを左方楽、または唐楽と呼ぶ。
- 3 朝鮮半島から伝えられたものを右方楽、または高麗楽と呼ぶ。
- 4 左方の曲としては、「越天楽」「陵王」がある。
- 5 右方の曲としては、「太平楽」「千秋楽」がある。

(4) 次の作曲家とその説明文で、適切でないものを1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 コダーイ 生涯を作曲、ハンガリーの民謡研究、民謡に基づく国民的な音楽教育にささげた。
- 2 ガーシュウィン ポピュラー、クラシック両方の語法に精通した作曲家である。代表作として「ラブソディ・イン・ブルー」などがある。
- 3 ヒンデミット 教育家としても有名で「作曲の手引」などの理論書を数多く残す。
- 4 オルフ ギュンターによって創設された学校の音楽教育部で教えた。
- 5 ベルク 子どものための簡単な技巧・内容のものがある。代表作として管弦楽組曲「道化師」などがある。

(5) ショパンについて適切でないものを1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 「ピアノの詩人」といわれるほど、ピアノという楽器の心を深くとらえていた。
- 2 ポーランドの首都ワルシャワに近いジェラズヴァ・ヴォラで生まれた。
- 3 色彩的な管弦楽法、印象主義的な和声、叙情的な美しい旋律で知られる。
- 4 1832年パリでの第1回演奏会が開かれ、リストとメンデルスゾーンが聴いていた。
- 5 即興曲、夜想曲、ワルツ、マズルカ、ポロネーズなど、数多くの作品を残す。

(6) 浄瑠璃についての説明文として適切でないものを1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 歌う要素を強め、清元節や常磐津節を生み出し、たくさんの人々に親しまれた。
- 2 江戸時代にあやつり人形と結びつき、近松門左衛門と竹本義太夫により発展した。
- 3 人形浄瑠璃は、伴奏楽器に三味線をつかって、語り物の内容を立体化したものである。
- 4 説経、祭文などを主体とし、独特の発声で語るものである。
- 5 日本音楽の声楽曲の中で劇的内容の強いものを「語り物」と呼び、浄瑠璃もその中の一つである。

(7) 箏曲との関連について、適切でない人物を1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 山田検校
- 2 宮城道雄
- 3 賢順
- 4 島津日新齋
- 5 生田検校

(8) 「イ長調」の関係調について適切なものを1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 同主調はホ短調である。
- 2 属調の平行調は嬰ニ短調である。
- 3 下屬調はホ長調である。
- 4 平行調は嬰ヘ短調である。
- 5 属調の同主調はニ短調である。

(9) 音楽用語とその意味の組み合わせについて適切なものを1～5から一つ選べ。

解答番号は

- |   |                |          |
|---|----------------|----------|
| 1 | langsam        | ゆううつに    |
| 2 | religioso      | 敬けんに     |
| 3 | alla turca     | おどけて     |
| 4 | scherzando     | 愛らしく     |
| 5 | con malinconia | 浮かれた、陽気な |

(10) 次の語句の説明文として適切なものを1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 パスピエは16世紀にイギリスで流行した舞曲である。
- 2 ブレーは15世紀に流行した、ゆるやかな2拍子系の舞曲である。
- 3 リゴードンは南フランスのプロヴァンス地方に由来する民族舞踏である。
- 4 ジーグは16～17世紀初期に流行した2拍子のゆっくりとした宮廷舞踏である。
- 5 アルマンドはスペインのバレンシア地方の民族舞踏である。

(11) 連作交響詩「我が祖国」からの曲名で適切でないものを1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 シャルカ
- 2 ターボル
- 3 トリプティーク
- 4 ボヘミアの森と草原から
- 5 ブラニーク



(12) 「マリアチ」の説明文として適切なものを1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 東南アジアに広く伝わる青銅製の打楽器を中心としたアンサンブルである。
- 2 神聖な楽器と考えられ婚礼や葬送など重要な儀礼でも演奏される。
- 3 複数の打楽器が用いられ、ハーモニーを付けずに大音量で演奏する。
- 4 スペイン語でメキシコの民俗的あるいは大衆的な楽団とその楽器編成のことである。
- 5 南米の民族音楽の総称。主にボリビア、ペルーの音楽をさす。

(13) 歌舞伎の用語について適切でないものを1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 六法 荒法師たちが祭礼などで移動する際の「練り」などでみせる特殊な歩き方から、舞台芸として洗練したもの。
- 2 荒事 演技術のひとつで、前髪姿の若者が荒々しくふるまう様子を劇化したもの。
- 3 幕外 通常は、黒・柿・萌葱の3色からなる「定式幕」が用いられる。
- 4 大向こう 客席の一番奥、最上階の奥の席をさす。
- 5 見得 演技術のひとつで感情の極まったところや、立ち廻りの中で形を決める。

(14) 次の楽曲名と作曲家の組み合わせについて適切なものを1～5から一つ選べ。

解答番号は

- |   |                            |          |
|---|----------------------------|----------|
| 1 | 2声のオルガヌム「アレルヤ我らが過ぎ越しのいけにえ」 | モンテヴェルディ |
| 2 | 「泉の水を求める鹿のように」             | レオナン     |
| 3 | 「我がうるわしのアマリッリ」             | パレストリーナ  |
| 4 | 管弦楽組曲第3番から「エール」            | J.S.バッハ  |
| 5 | オペラ「オルフェーオ」から「力強い霊、恐るべき神よ」 | カッチーニ    |

(15) 能「羽衣」の説明文について適切でないものを1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 「東遊の数々に」という詞章で始まる。
- 2 「キリ」と呼ばれる曲の最後の部分で、「フシ」を付けて謡う。
- 3 初番目ものに属し、囃子に笛が加わる。
- 4 白竜（ワキ）と天人（シテ）の間答で、「コトバ」の様式で謡う。
- 5 三保の松原に住む漁夫の白竜は松の枝に掛かっている美しい衣を見つける。

4 「中学校学習指導要領（平成29年3月告示）第2章 第5節 音楽」に関する内容について、以下の（1）～（2）の問いに答えよ。

（1）「中学校学習指導要領（平成29年3月告示）第2章 第5節 音楽 第2 各学年の目標及び内容（第1学年）」について、以下のA～Cの問いに答えよ。

A 次に示す空欄（ア）、（イ）に当てはまる語句として適切なものを1～5から一つ選べ。

解答番号は

第2 各学年の目標及び内容（第1学年）

1 目標

（1）曲想と（ア）などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な（イ）を身に付けるようにする。

- |   |   |                 |   |             |
|---|---|-----------------|---|-------------|
| 1 | ア | 音楽の構造や文化的・歴史的背景 | イ | 技能          |
| 2 | ア | 音楽の構造           | イ | 歌唱、器楽、創作の技能 |
| 3 | ア | 構造や文化的・歴史的背景    | イ | 歌唱、器楽、創作の技能 |
| 4 | ア | 音楽の構造や歴史的背景     | イ | 技能          |
| 5 | ア | 音楽の構造や文化的・歴史的背景 | イ | 歌唱、器楽、創作の技能 |

B 次に示す空欄に当てはまる語句として適切なものを1～5から一つ選べ。

解答番号は

第2 各学年の目標及び内容（第1学年）

2 内容

A 表現

（1）歌唱の活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ウ 次の（ア）及び（イ）の技能を身に付けること。

（ア）（ ）

（イ）創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能

- 1 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能
- 2 曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能
- 3 他者との調和を意識して歌う技能
- 4 創意工夫を生かした表現で歌うために曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能
- 5 表現形態の特徴を生かして歌う技能

C 次に示す空欄に当てはまる語句として適切なものを1～5から一つ選べ。

解答番号は

第2 各学年の目標及び内容 (第1学年)

2 内容

〔共通事項〕

(1) 「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

イ 音楽を形づくっている ( )。

- 1 要素及びそれらに関わる用語や記号などについて、音楽における働きと関わらせて考えること
- 2 要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えること
- 3 要素や要素同士の関連を知覚し、音楽における働きと関わらせて考えること
- 4 要素及びそれらに関わる用語や記号などについて、音楽における働きと関わらせて理解すること
- 5 要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて理解すること

(2)「中学校学習指導要領（平成29年3月告示）第2章 第5節 音楽 第3 指導計画の作成と内容の取扱い」について、以下のA～Cの問いに答えよ。

A 次に示す空欄（ア）、（イ）に当てはまる語句として適切なものを1～5から一つ選べ。

解答番号は

第3 指導計画の作成と内容の取扱い

1 指導計画の作成に当たっては、次の事項に配慮するものとする。

(1) 題材など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成に向けて、生徒の主体的・対話的で深い学びの実現を図るようにすること。その際、（ア）など、（イ）こと。

- 1 ア 音楽的な見方・考え方を働かせ、他者と協働する  
イ 音楽表現を生み出したり音楽を聴いてそのよさや美しさなどを見いだしたりする
- 2 ア 音楽的な見方・考え方を働かせ、音楽表現を生み出したり音楽を聴いてそのよさや美しさなどを見いだしたりする  
イ 思考し、表現する一連の過程を大切にした学習の充実を図る
- 3 ア 音楽的な見方・考え方を働かせる  
イ 各科目の特質に応じた学習の充実を図る
- 4 ア 各科目における見方・考え方を働かせ、他者と協働しながら、音楽表現を生み出したり音楽を聴いてそのよさや美しさなどを見いだしたりする  
イ 思考、判断し、表現する一連の過程を大切にした学習の充実を図る
- 5 ア 音楽的な見方・考え方を働かせ、他者と協働しながら、音楽表現を生み出したり音楽を聴いてそのよさや美しさなどを見いだしたりする  
イ 思考、判断し、表現する一連の過程を大切にした学習の充実を図る

B 次の空欄に当てはまる適切な語句を1～5から一つ選べ。解答番号は

第3 指導計画の作成と内容の取扱い

2 第2の内容の取扱いについては、次の事項に配慮するものとする。

- (1) 各学年の「A表現」及び「B鑑賞」の指導に当たっては、次のとおり取り扱うこと。  
エ 生徒が様々な感覚を関連付けて音楽への理解を深めたり、主体的に学習に取り組んだりすることができるようにするため、( ) 指導を工夫すること。

- 1 文化施設、社会教育施設、地域の文化財等を活用できるよう
- 2 情報通信ネットワークを積極的に活用できるよう
- 3 学校の実態に応じて学校図書館を活用できるよう
- 4 地域の人材の協力を求めることができるよう
- 5 コンピュータや教育機器を効果的に活用できるよう

C 次の空欄に当てはまる適切な語句を1～5から一つ選べ。解答番号は

第3 指導計画の作成と内容の取扱い

2 第2の内容の取扱いについては、次の事項に配慮するものとする。

- (3) 各学年の「A表現」の(2)の器楽の指導に当たっては、次のとおり取り扱うこと。  
イ 生徒や学校、地域の実態などを考慮した上で、指導上の必要に応じて( ) こと。なお、3学年間を通じて1種類以上の和楽器を取り扱い、その表現活動を通して、生徒が我が国や郷土の伝統音楽のよさを味わい、愛着をもつことができるよう工夫すること。

- 1 我が国及び諸外国の様々な音楽を適宜用いる
- 2 和楽器、弦楽器、電子楽器及び世界の諸民族の楽器を適宜用いる
- 3 和楽器、弦楽器、管楽器、打楽器、鍵盤楽器、電子楽器及び世界の諸民族の楽器を適宜用いる
- 4 我が国や郷土の伝統音楽を含む我が国及び諸外国の様々な音楽を適宜用いる
- 5 和楽器、弦楽器、管楽器、打楽器、鍵盤楽器、電子楽器を適宜用いる

